

Estore 株式会社 Eストアー

Webショップ運営サービスの利用者拡大を支える

— ユーザ数とともに加速的に増大するデータ



「株式会社 Eストアー」 サイト

アプリケーション

Webショップ専用ホスティングサービスを運用するためのクラウドストレージ

課題

Eストアーでは、Webショップに専門特化させたホスティングサービス「ショップサーブ」をスタートさせるに当たり、システムを刷新を検討していました。その際、最大の課題だったのがストレージ。従来のストレージではデータ容量の増加に応じてフットワークよく拡張することができず、読み書きの遅さもボトルネックになっていました。

Isilon IQ のメリット

Eストアーでは、導入の前に検証テストを行った結果、以下のようなメリットから導入を決定しました。

- データ使用量の増加に応じた機動的な拡張が可能なこと
- ノードを追加することでトータルスループットが向上する点
- 導入時の設定や運用管理など手間のかかる作業が軽減されること
- データの安全性を高めるレプリケーションシステム

サーバ機能のレンタルから集客サポートまで 独自ドメインのWebショップ運営を支援

株式会社Eストアーは、業務用のインターネット関連サービスを提供する会社です。Webショップ総合支援事業「ショップサーブ」をはじめ、レンタルサーバ事業「サイトサーブ」、ショッピングカートASP「ストアツール」、情報コンテンツ販売「インフォストア」などのユニークなサービスを展開しています。このほか、インターネット関連のシステムコンサルティング、設計、開発、運用などの受託事業も行っています。同社は1999年に設立し、BtoC市場の拡大とともに同社も順調に成長を続けてきました。

同社が特に力を入れている事業が、独自ドメインでWebショップを開店・運営することができる「ショップサーブ」です。ショップサーブは、通常のWebショップ向けレンタルサーバと同様にサーバ、メール、ショッピングカート、クレジットカード決済といった機能を備えるだけでなく、開店までの通信教育や、SEO対策、広告、メルマガなど集客に関するコンサルティングまで、ショップ開店・運営をワンストップで支援するサービスです。Webショップを開店するのは全く初めてという個人から、巨大ショッピングモールから抜け出して独自ショップを展開したいという経験者、さらには大企業まで、幅広いユーザのショップづくりをサポートしています。2006年8月現在でユーザ数は37,000社を超え、Webショップ本店数としては国内No.1の規模を誇ります。Eストアーでは、サービスの継続性や安全性を考慮して、Webサーバやストレージなどの主要なシステムを外部のデータセンターに置きコロケーション環境で運用しています。



株式会社Eストアー
技術部
新原 武 氏

『 将来的なユーザ数増加を見込んで 拡張性の高いIsilon IQを選択 』

同社が「ショッピング」を開始したのは2006年1月。それまでは、ショッピングカート機能が付いたレンタルサーバ「サイトサーバ」が主軸でした。Webショップとしての機能をより充実させた「ショッピング」を将来的な主軸としてスタートさせるに当たり、同社はシステム全般を見直すことにしました。

「ネットワークに関してはまだ帯域に余裕があり、課題はありませんでした。最大の問題はストレージ容量の将来的な不足と、ディスクの読み書きの遅さがありました。そこで新しいストレージの導入を検討していました。選定するに当たって重視したのは実績です。低価格でも実績がなければ導入するのは怖いですからね。そういう意味では使い慣れている従来のストレージを買い足すという選択肢もありました」とEストアー技術部 運用グループの新原氏は語ります。様々なストレージを探すなかで出会ったのがIsilon IQでした。新原氏は、当時国内での実績があまり多くなかったIsilon IQの貸し出しを受け、検証テストを行いました。テストを始めてから導入を決定するまでは2週間もかからなかったと言います。導入の決め手を新原氏は語ります。

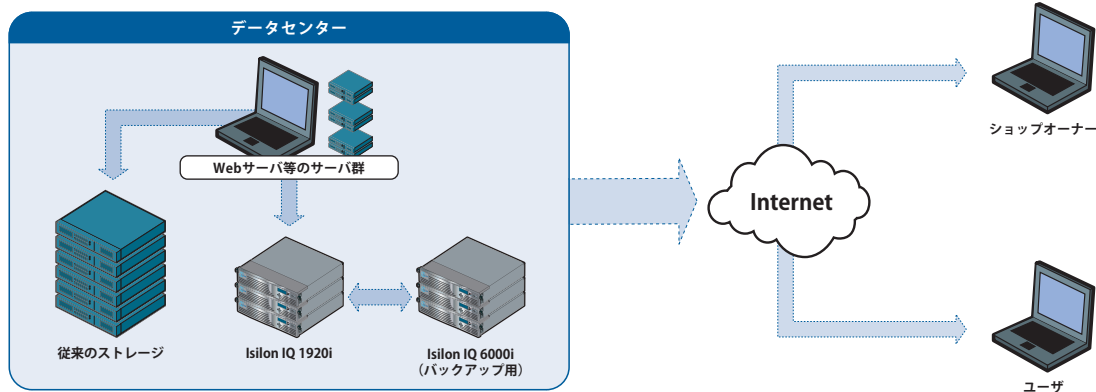
「新サービスのスタート後、ユーザ数の急な増加を予想していました。それに伴って、必要なストレージ容量も必然的に増えます。新しくストレージを購入してしばらくした後、再び容量が不足した時のことを考えると、拡張性が高い方がいい。従来のストレージなら同じものをもう1セット購入しなければなりません。Isilon IQの場合、ノードを追加購入するだけで簡単に拡張できます。さらに、ノードを追加しても全体で1つのストレージシステムとして見ることができるので、最初の設定や運用管理の手間は増えません。また、クラスタストレージによって負荷分散ができ、トータルスループットが向上する点も魅力でした。運用面での課題もクリアになったので、Isilon IQ1920iを3台導入することに決定しました」

『 バックアップ用にレプリケーションを実施 ビジネスの継続性をより確かなものに 』

10月に検証テスト開始後、すぐに導入。そして2006年1月から「ショッピング」がスタートしました。ネットショッピングに特化した充実のサービスが受け入れられ、スタート以来、ユーザ数、売上、ページビューとも右肩上がりが増えていく状況です。ショッピングサーバによって運営されるWebショップ全体のトラフィックは、1日100万PVにも上ります。ストレージ使用量も予想外に増え続けていると新原氏は語ります。「ショッピングサーバの売上の伸びよりも、ストレージ使用量の伸びの方が速いですね。感覚的には、売上が2割アップすると、ストレージの使用量が4割くらいアップするイメージです。ここまで急に増えるとは思っていませんでした。Isilon IQにしておいて正解だったと思います」

さらに新原氏は、Isilon IQの信頼性の高さについても評価します。「クラスタ構造になっているので、例え複数台のノードが壊れてもデータのロスがないという点は心強いですね。従来のストレージでは、1台が壊れただけでデータも一緒に失ってしまうという怖さがありました。大切なユーザのデータを失うという最悪の事態だけは防ぎたいですからね」データ保護の安全性をさらに高めるため、Eストアーでは6月、バックアップ用として新たにIsilon IQ6000iを1セット追加導入しました。Isilon IQ専用のレプリケーションソフトウェアIsilon SyncIQを使い、定期的にIsilon IQ1920i内のユーザデータを複製しています。ミッションクリティカルなEストアーのデータを、LANを介して瞬時にバックアップすることで、ビジネス継続性はより確かなものになりました。

Eストアーでは「日本中をWebショップにしたい!」を合い言葉に、さらなるユーザ数の拡大を目指しています。また、ユーザが運営するWebショップの中身も、画像が多用されるなど、より「リッチ化」する傾向にあり、ストレージ使用量の増加は今後も避けられそうにありません。そんなEストアーにとって、「pay as you grow (ビジネスの成長に合わせて投資すればいい)」アーキテクチャのIsilon IQは最適なソリューションだったと言えるでしょう。



開発元



アイシロン・システムズ株式会社

〒151-0053 東京都渋谷区代々木 1-22-1 代々木1丁目ビル 12階
Tel : 03-5358-7188 (代表) Fax : 03-5333-4443
Email : sales-jp@isilon.com www.isilon.co.jp